

令和2年度 第2回岡崎市農業振興ビジョン推進委員会 会議録

1 開催日時

令和3年3月19日（金） 10:00～11:30

2 開催場所

岡崎市役所西庁舎 7階702号室

3 出席者

(1) 委員

祝田学、羽根田正志、天野吉伸、川澄幸浩、加藤智子、杉浦ちかよ

（欠席者：小久井幸子）

(2) 事務局

経済振興部長：植山論、農務課長：鈴木英典、農務課副課長：小林哲夫、

農務課総務係長：岸明信

4 会議次第

報告事項

1 第1回委員会（書面開催）について

2 ユニバーサル農業推進部会について

3 岡崎市農業振興ビジョン2030（農業振興計画・都市農業推進計画）案に対するパブリックコメントについて

議題

1 岡崎市農業振興ビジョン2030（農業振興計画・都市農業振興計画）について

2 アクションプランの策定方針について

5 傍聴者

なし

6 議事要旨

報告事項

書面会議となった第1回委員会の概要、令和3年1月8日に開催したユニバーサル農業推進専門部会の概要、農業振興ビジョン2030案へのパブリックコメントの結果について、事務局から説明。

議題

1 岡崎市農業振興ビジョン2030（農業振興計画・都市農業振興計画）についてパブリックコメント後の最終案の内容について、事務局から説明。

【各委員の主な意見・質疑】

○加藤委員

カラーで写真も使われており、見やすく良い。

○川澄委員

J Aあいち三河いちご生産拠点研修農場で栽培されたいちごは出荷されているのか。

(天野委員) 経済連のパッキングセンターに出荷されている。

(事務局) 研修農場で栽培されたいちごとしては販売されていない。

○杉浦委員

I C T捕獲檻の維持管理費は高額か。

(事務局) 通信費等は大了金額ではなく、エサを置く手間がかかる。

○天野委員

サルは殺処分か

(事務局) 殺処分である。

原案どおり委員会として承認。(全委員承認)

2 アクションプランの策定方針について

令和3年度に策定予定のアクションプランの策定方針について、事務局から説明。

【各委員の主な意見・質疑】

○羽根田委員

アクションプランを策定する上で、地域による実情の差がある。特にオペレーターの現状など。作物別に目標を設定してはどうか。

(事務局) 様々な業務で策定するので、留意する。この委員会で御意見を頂ければ反映する。

○羽根田委員

目標値はアウトカム指標で

(事務局) 留意する。現場のことを踏まえてバージョンアップする。

(事務局) 今回、農業の計画は初めて策定する。これまでは、こういう計画を策定する時だけこういう委員会を開催するというのが通例だった。今後は、この委員会で監視していただきながら、意見を頂きながら実効性を高めていきたい。

○天野委員

農地付き空き家の現状は

(事務局) まだ実績は1件、これから体制づくり。

(川澄委員) 額田地域以外でも深刻な問題。

原案どおり委員会として承認。(全委員承認)

3 その他

○天野委員

すばらしいビジョンを作ってください、感謝を申し上げる。J Aとしても、協力できることがあれば、協力させていただき、遠慮なく申し出いただきたい。